



みやき町

2026.3月議会

No.74

ようこそ！議会へ

～議会だより～

みやき町議事堂



各庁舎、こすもす館のテレビで、議会中継を行っています。インターネットでも視聴できます。

みやき町議会中継

検索



Contents ・主な内容・

- P2 ▶ 新正副議長あいさつ
- P4 ▶ 新委員会構成
- P8 ▶ 新年度予算成立
- P10 ▶ 委員会審査報告
- P14 ▶ 一般質問、11人が町政を問う
- P24 ▶ 表紙写真紹介、編集後記ほか



※専決処分とは？

議会を招集する時間的余裕がない場合など、法の規定に基づき町長が議会に代わって意思決定を行うこと。専決処分をしたときは次の議会で報告し、承認を得る必要があります。

令和7年度みやき町
一般会計補正予算（第4号）

全員賛成

衆議院解散に伴う総選挙の実施に対応するため、専決処分により編成されたものです。補正額は約1,784万円で、全額が県からの委託金で賄われています。内容は、投票・開票に関わる人件費や、ポスター掲示板設置、通信費、備品購入など選挙運営に必要な経費です。

★ポイント

- ・災害や選挙など「急を要する場合」に限定
- ・あくまで例外的な対応

専決処分※

令和7年度みやき町
一般会計補正予算（第5号）

全員賛成

約4億5,886万円を追加するものです。

主に物価高騰対策として実施されます。財源は国庫補助金*や地方交付税*などです。内容は、電子マネー型クーポン事業(みやきpay)や事業者支援、農業者支援、子育て世帯への応援手当など、生活支援と地域経済対策が中心となっています。

また、一部事業は翌年度へ繰り越して実施されます。



※国庫補助金と地方交付税とは？

町の予算(歳入)は、大きく2つの性質に分かれます。

- ◎自主財源(自分たちのお金)：町民税など、町が独自に集めるお金。
- ◎依存財源(国などからのお金)：国から届く支援で、主に次の2つです。
 1. 国庫補助金：使い道が「特定の事業(道路整備や施設建設など)」に限定されたお金。国が特定のプロジェクトを応援するために交付します。
 2. 地方交付税(交付金)：全国どこでも一定の行政サービスが受けられるよう、国から配分される「仕送り」のようなお金。使い道は町の自由です。「自ら稼ぐお金」と「国からの応援」を賢く組み合わせ、私たちの暮らしは支えられています。

就任ご挨拶



議長 平野 達矢



副議長 末次 優

これから四年間、みやき町議会議長、副議長として務めさせていただきます。

先の町議会議員選挙により、新人議員六名が議席を得られました。新たな発想で、みやき町議会に「風」を取り込んでいただけると期待をしながら、我々先輩議員も時代を先取りした議会改革をしながら、二元代表制の片輪の重責を全うすべく努力してまいります。

町民の皆様のご意見と共に、共感・協働で、みやき町のさらなる発展にご協力をお願いし、就任の挨拶いたします。

開かれた議会を目指します！

令和8年2月15日執行のみやき町議会議員選挙で16人の議員が決まりました。よろしくお願ひします。



(後列左から) 阿部 真美議員 益田 清議員 西村 健一郎議員 宮原 隆宏議員 北原 咲子議員
(中列左から) 松尾 壮一郎議員 小池 司議員 中山 瑞基議員 武田 光邦議員 牟田 秀文議員
(前列左から) 長瀬 宣宏議員 目野 さとみ議員 平野 達矢議長 末次 優副議長 園田 邦広議員 宮原 宏典議員

◎委員長 ○副委員長



新しく委員会構成が決まりました

総務文教常任委員会

総務文教常任委員会の審査内容

総務部、出納室、監査委員、選挙管理委員会、教育委員会の所管する事項及び他のいずれの常任委員会にも属さない事項

後列左から

中山瑞基議員、○武田光邦議員
宮原隆宏議員

前列左から

松尾壮一郎議員、平野達矢議長、
◎園田邦広議員

民生福祉常任委員会

民生福祉常任委員会の審査内容

民生部の所管に関する事項

後列左から

西村健一郎議員、北原咲子議員

前列左から

○目野さとみ議員 ◎長瀬宣宏議員
宮原宏典議員



産業建設常任委員会

産業建設常任委員会の審査内容

事業部、農業委員会の所管に関する事項

後列左から

小池司議員、益田清議員、

前列左から

○阿部真美議員、◎牟田秀文議員
末次優副議長



議会運営委員会

議会運営委員会

(主に議会の運営に関する事項を協議する委員会)

後列左から

中山瑞基議員、長瀬宣宏議員、末次優副議長

前列左から

益田清議員、◎武田光邦議員、○宮原宏典議員



条例制定

全員賛成

みやき町不適正事案に係る
第三者委員会設置*条例の制定

特別職、職員及び議員等による不適正な行為等
に関し、公正な検証及び再発防止を図る

※第三者委員会とは？

中立性・公正性を確保するため調査対象となる事案の法律又は、行政に関して優れた
識見を有する者たちで構成される。

人間関係又は、利害関係のない有識者3名（町長が委嘱する）が、客観的な立場で徹
底調査を行う。



■調査の3つの柱

- ・事実の確認：何が起きたのかを正確に把握する
- ・原因の分析：なぜ起きたのか、問題の根底を探る
- ・再発防止策：二度と同じ過ちを繰り返さない仕組みを提案する

■委員会の概要

- ・メンバー：有識者3名
- ・権限：関係者への説明要請、資料提出の依頼など
- ・任期：調査が完了するまで

■用語の定義意味

- ・特別職 → 町長、副町長、教育長
- ・職員 → 一般職に属する職員
- ・議員等 → 町議員、町管理施設利用者

条例制定

全員賛成

みやき町特定乳児等通園支援事業の運営に関する
基準を定める条例の制定について

☆令和8年4月スタート！新しい子育て支援

乳児等通園支援事業が始まります

みやき町では、保育所等を利用していないご家庭の生後6ヶ月～2歳の
お子さんを対象とした、新しい形の子育て支援「乳児等通園支援事業」
を開始します。これに伴い、安全な運営ルールを定めた条例を制定しまし
ました。



条例制定

全員賛成

みやき町ゴルフ場条例の制定について

☆地域住民の福祉向上！健康増進！

交流の場にみやき町ゴルフ場を！

場所：みやき町大字西島3317番地（現：みやきリンクス愛しとーとゴルフクラブ）

ゴルフ場とする事業を選定したことから地方自治法の規定により条例を制定しました。

（抜粋）第7条：使用料

1プレー（18ホール）につき、4,600円を超えない範囲で町長が定める

令和7年度みやき町一般会計補正予算(第6号)

原案可決

全員賛成

約6,495万円を追加し、総額は約173億円となりました。
 今回の補正では、地方交付税や町税の増収により、基金(町の貯金)の取り崩しを大きく減らし、その一部を積み立てる内容となっています。
 一方で、総務費や教育費などが減額されており、事業の見直しや執行状況の変化も見られます。福祉関係の経費は増額されており、必要な分野への対応も図られています。



原案可決

★令和7年度みやき町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)

511万円減額し、予算の総額を歳入歳出それぞれ36億5,458万7千円とする。

全員賛成

★令和7年度みやき町工業用地取得造成事業特別会計補正予算(第3号)

歳入歳出予算額に変更はなく、歳出予算の更正のみとする。

全員賛成

★令和7年度みやき町グリーンパーク推進整備事業基金特別会計補正予算(第3号)

360万7千円減額し、予算の総額を歳入歳出それぞれ424万7千円とする。

全員賛成

★令和7年度みやき町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

497万6千円減額し、予算の総額を歳入歳出それぞれ5億9,677万8千円とする。

全員賛成

★令和7年度みやき町ふるさと寄附金基金特別会計補正予算(第5号)

3,410万2千円減額し、予算の総額を歳入歳出それぞれ64億9,912万2千円とする。

全員賛成

★令和7年度みやき町下水道事業会計補正予算(第3号)

下水道事業収益を422万5千円増額し、総額10億2,709万7千円とし、下水道事業費用を909万3千円増額し、総額を10億2,636万8千円とする。資本的収入を254万2千円減額し、総額を12億7,164万7千円とし、資本的支出を214万2千円減額し、総額を14億9,991万5千円とする。

全員賛成

一部条例改正

みやき町
 特別職の職員で非常勤のもの
 の報酬及び費用弁償に関する
 条例の一部を改正する条例に
 ついて

全員賛成

消防団員の処遇の改善に関する消防庁長官通知に鑑み、消防団の継続的活動の維持及び地域防災力の充実強化に取り組むことを目的としたものです。



一部条例改正

みやき町
 消防団員の定員、任免、
 給与、服務等に関する
 条例の一部改正する
 条例について

全員賛成

総務省が定める団員算定方式及び消防団員の実情に鑑み、団員定員の削減による改正
 現行「552人以内」から
 改正「452人以内」

一部条例改正

みやき町国民健康保険税条例の一部を改正する
 条例について

賛成多数

国の制度改正に伴い「子ども・子育て支援納付金」が新設されたことと国民健康保険の財政安定及び適正な保険税の徴収を図るための改正です。

◇変更点◇

令和7年度の税率(改定前)

区分	所得割	均等割	平等割
医療分	9.33%	28,400円	32,800円
後期高齢者支援金分	2.95%	7,700円	8,400円
介護分	1.98%	10,800円	6,600円

令和8年度の税率(改定後)

区分	所得割	均等割	平等割	18歳以上均等割※2
医療分	8.56%	30,200円	37,600円	
後期高齢者支援金分	2.93%	8,800円	10,300円	
介護分	1.88%	11,000円	6,600円	
[新設] 子ども・子育て支援金分※1	0.24%	1,051円	728円	49円

※1 令和8年4月から「子ども・子育て支援金」が加算されます。

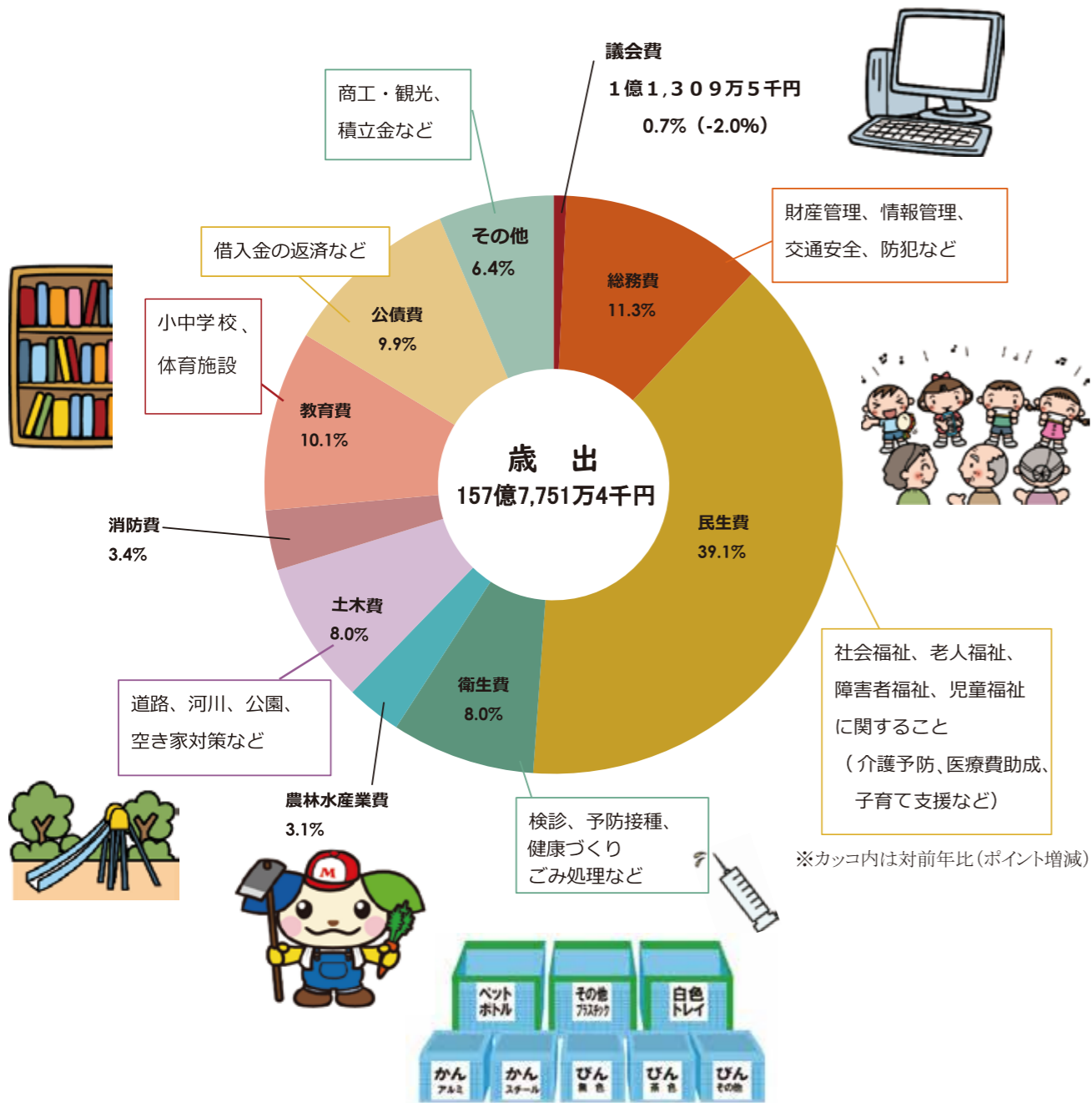
※2 子ども・子育て支援金にかかる18歳未満の均等割額は全額軽減されるため、18歳以上の被保険者で負担する金額です。

令和8年度予算

一般会計予算 157億7,751万4千円

◆一般会計 歳出予算の内訳

注) 表示単位未満を四捨五入しているため各項目の合計額が一致しないことがあります。



下水道事業会計	収入	支出
収益的収支	10億4,141万2千円	10億2,028万9千円
資本的収支	12億5,162万3千円	14億9,041万1千円

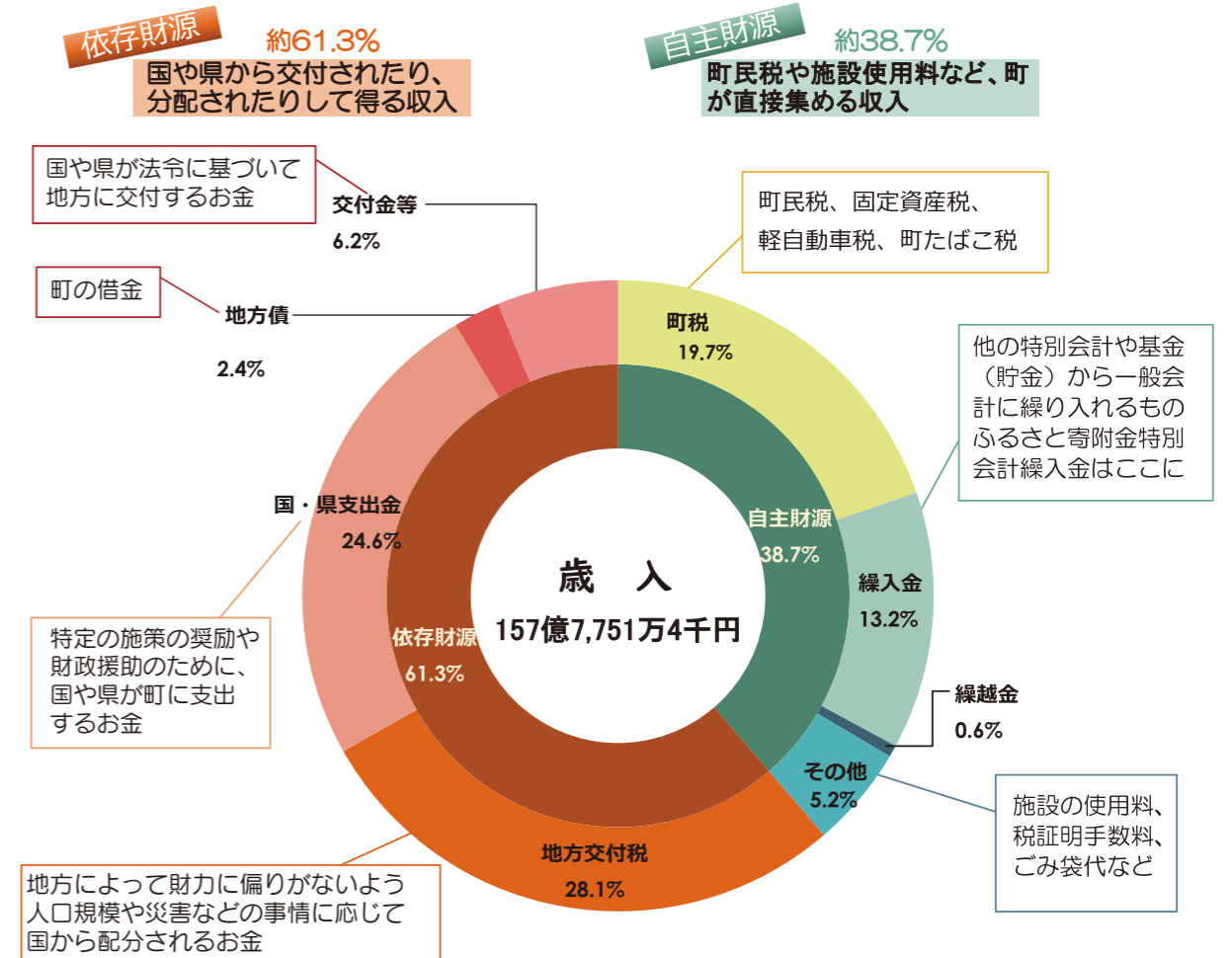
資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、過年度分及び当年度分損益勘定留保資金で補てんする。

が成立しました!

《前年度と比較して 4億8,602万1千円 増額》

◆一般会計 歳入予算の内訳

注) 表示単位未満を四捨五入しているため各項目の合計額が一致しないことがあります。



◆令和8年度 全会計予算

会計の名前	令和8年度	令和7年度	増減額
全会計予算総額	211億5,315万8千円	252億5,205万7千円	-40億9,889万9千円
一般会計	157億7,751万4千円	152億9,149万3千円	4億8,602万1千円
国民健康保険特別会計	33億9,089万9千円	35億6,991万2千円	-1億7,901万3千円
後期高齢者医療特別会計	7億2,051万1千円	5億9,820万8千円	1億2,230万3千円
工業用地取得造成事業特別会計	6,819万6千円	6,738万2千円	81万4千円
グリーンパーク推進整備事業基金特別会計	889万4千円	400万4千円	489万円
住宅用地取得造成事業特別会計	1,643万4千円	9万5千円	1,633万9千円
ふるさと寄附金基金特別会計	11億7,071万円	57億2,096万3千円	-45億5,025万3千円

町民一人あたりの予算額
(全会計予算総額÷年度末人口)

約82万円

約98万円

-約16万円

産業建設 常任委員会 当初予算審査結果

報告書全文は
こちら



令和8年度 一般会計(主に産業・建設に関する部分)

令和8年度 下水道事業会計

令和8年度 工業用地取得造成事業特別会計

令和8年度 住宅用地取得造成事業特別会計

定住促進住宅の入居率確保

住宅使用料の安定確保のため、高い入居率を維持できるよう、効果的な入居促進策を講じること。

旧中原宿「岡崎屋」の保存と活用

歴史的建物の保全と地域復興を両立させるため、住民との協働体制を構築し、将来を見据えた活用方針の検討を求める。



公共交通の利便性向上

地域の実情や施設配置を踏まえ、移動が困難な住民にも配慮した持続可能な公共交通体系の構築を求める。



白石焼の復興

町内外から新たな担い手を募るなど、多様な主体が参画するブランド化戦略を推進すべきである。持続可能な地場産業として自立できる体制の構築を目指し、過去に整備された散策コース等の既存資産を確実に復元・活用し、再び活気ある環境の再整備に尽力されることを切に期待する。



有機農業推進の持続性

国の補助金終了後も継続できる仕組みづくりと、事業の進捗や成果を踏まえた実効性ある運営を求める。

総務文教 常任委員会 当初予算審査結果

報告書全文は
こちら



令和8年度 一般会計 (おもに総務・教育に関する部分)

公共用地の貸付料の見直し

物価や地価を反映した適正な料金設定とすること。減額貸付についても、統一的で適正な基準に基づく運用を求める。

特別職報酬審議会の開催

長年開催されていない現状を踏まえ、社会情勢に応じた報酬の適正化を図るため、定期的な開催を求める。

広告収入の拡大

施設内に限らず屋外広告も活用し、民間事業者の活力を取り入れながら自主財源の確保につなげることを求める。

部活動の地域移行

中学校部活動の地域移行にあたり、指導者確保や保護者負担などの課題に配慮し、円滑な移行と理解促進を図ること。

スポーツ事業の効果検証

高齢者や障がい者を対象としたスポーツ事業については、期待される効果を検証するため、実績や成果の明確化を求める。



都市計画と総合計画の整合

立地適正化計画の策定にあたっては、総合計画との整合を図り、将来のまちづくりの方向性を明確にすること。



令和8年度みやき町
ふるさと寄附金基金特別会計

未発送返礼品への対応

指定取消の影響を踏まえ、未発送となっている返礼品については、迅速かつ丁寧な対応を求める。

令和8年度当初予算を審査しました

3月定例会で各委員会に付託された令和8年度予算について、予算が適正かつ効果的に編成されているかを、4日間にわたり厳正に審査しました。その結果を定例会の最終日に報告しました。主な内容は次のとおりです。

当初予算審査

当初予算審査

同意

人権擁護委員
候補者の推薦

全員賛成

人権擁護委員の候補者として次の者を推薦したいので、議会の意見を求める。

つる あつこ
氏名 鶴 貴子



同意

みやき町
監査委員の選任

賛成多数

議員のうちから監査委員を選任する必要があるため、議会の同意を求める。

ますだ きよし
氏名 益田 清

同意

みやき町
副町長の選任

賛成多数

みやき町副町長として次の者を選任したいので、議会の同意を求める。

たかお まさのぶ
氏名 高尾 政伸

原案可決

みやき町ゴルフ場
指定管理者の指定

全員賛成

みやき町ゴルフ場の運営を行う指定管理者として、町内企業の「株式会社山水」を指定する議案を可決しました。

期間は令和8年7月から令和13年3月までです。

同社はこれまでゴルフ場運営の実績を持ち、来場者減少に対応した低コスト運営や、地元食材を活用したサービス向上などを提案しています。また、防犯対策や個人情報保護など安全面にも配慮し、地域と連携したイベント開催など、にぎわい創出にも取り組む方針です。



原案可決

令和7年度みやき町
一般会計補正予算(第7号)

全員賛成

避難所環境を強化

令和7年度補正予算で約7,638万円を追加し、避難所の環境整備を行います。備蓄倉庫の設置や防災備品、トイレカー、災害支援車の導入などを進めます。財源は国の補助金に加え、町債や基金を活用します。

災害時に確実に活用できる運用体制や、維持管理のあり方を議会でも引き続き注視していきます。



民生福祉 常任委員会
当初予算審査結果

令和8年度 一般会計(主に住民・福祉に関する部分)

令和8年度 国民健康保険特別会計

令和8年度 グリーンパーク推進整備事業基金特別会計

令和8年度 後期高齢者医療特別会計

メディカルコミュニティセンター

テナント料減免の影響で収入が減っている。今後は正規の料率で徴収すべきである。収益性の低いテナントは収益増に向けた検討をするとともに、空きテナントは速やかに店舗の誘致を実施すべし。

敬老祝金

町独自の事業だが見直しの検討が必要である。近隣自治体の状況を鑑み、また、他の高齢者施策への転換も視野に入れ検討すべし。

国民健康保険

県内他市町と比較すると一人当たりの医療費が高い状態が続いている。若年時から意識づけが大切であるため、特定健診実施率向上、重症化予防を強化されたい。マイナ保険証の活用や重複頻回受診等の対策強化で医療費の適正化に努めるべし。

後期高齢者医療

「団塊の世代」が後期高齢者医療制度へ移行し、今後も医療費の増加が見込まれる。後期高齢者健診実施率の向上や重症化予防を強化し、医療費適正化に努められたし。

高齢者買物支援

実証事業であることから、効果をきちんと検証すべきであり、事業者が補助金に依存することのないよう適切な助言・指導をすべし。



こども誰でも通園制度

就労要件を問わず、未就園の乳児等が柔軟に利用できる新たな制度である。本格実施に向け、今後の利用状況によっては保育士の確保や受入れ先の拡大に努めるべし。

児童育成支援拠点事業

令和8年7月より、国の補助事業へ移行し継続実施する。児童が安心して過ごせる居場所を確保し、生活習慣の形成や学習意欲の向上、保護者の負担軽減等を図る。移行にあたり利便性を維持し、支援が必要な家庭を早期に把握・支援することで地域の子育て支援体制を強化すべし。

一般質問

町政を問う!!

一般質問

一般質問

各議員の質問内容にあわせて『SDGsの17目標のロゴマーク』を掲載しています。

各議員の質問内容にあわせて『SDGsの17目標のロゴマーク』を掲載しています。

一般質問とは、議員が町の行財政全般について、町と政策討論するものです。
1人あたりの持ち時間は、答弁を含めて60分です。
令和8年3月定例会では**11人**が行いました。

皆さんの
関心のある
テーマは
どの項目
ですか？



P22 ~ 23	P20 ~ 21	P18 ~ 19	P18 ~ 19	P16 ~ 17	P14 ~ 15
みやき町中央公園	放課後等 デイサービス	しげやす児童クラブ 重度心身障害者 医療費助成	商品車の課税免除 低下の可能性	本町の財政状況 住民サービス 有機農業の推進	ふるさと納税 第三者調査委員会 山田区残土

(掲載は登壇順)

掲載内容は、質問者本人が要約し
広報編集委員会が校正したもので
す。会議録はこちら
から閲覧できます。



問 ふるさと納税
第三者委員会の進捗は

答 令和8年3月25日に
第2回目が決定されている

議員 委員会には、3名の方が選出されている。令和8年度は何回開催予定されているか。
情報未来課長 月一回のペースで年間12回を想定している。

議員 調査は膨大な資料になると思う。委員3人で年間12回程度では長期にわたるのではないのか。

情報未来課長 委員会自体は独立した機関であるため、町がいろいろ要望する事は出来ない。したがって町としては、委員の運営に必要な事務的な支援を行い、側面からサポートすることが一番大事である。

議員 住民は二年間の停止処分を受けたことには大変ショックを受けている。一日も早い調査結果を期待している。

町長 一番大事なのは、独立性を担保し組織を維持し求められた資料等については、しっかりと対応し、住民の方々が期待されるように一刻も早く結論を出していきたい。

企業進出について

議員 現在みやき町にバイソンエナジー社(蓄電池基地)とESSR社(物流センター)の2社が進出予定で既に昨年11月に地元説明会もあっているが、この件について町は把握しているか。

まちづくり課長 両社共、民間で開発されており、地元説明会が行われたとは聞いているが、現在開発手続き中のため詳細については差し控える。

議員 両社とも箕原地区に建設予定であり周辺の住民は環境への影響を心配されている。正式に町へ申請された場合は企業には配慮していただくことを望む。

町長 これは民々の企業進出であるため、関係法令に基づき、地元の行政ができるものは指導していく。



まさだ きよし 議員 益田 清



問 山田区、残土搬入で環境悪化に憤り

答 事業者との説明会 住民納得が前提

議員 令和3年に団地東側(吉ヶ谷)の水田を埋め立て、事業者による「残土置き場」の工事が始まった。団地内を頻繁に出入りする大型ダンプの往来が激しく、騒音・振動・道路の傷み、事故不安や、埃で洗濯物が干せないなどが発生し、沿道の居住環境が大幅に悪化している。当時、町農業委員会からは建設資材置き場を整備すると許可を得たとされたが、説明会はずり回覧による工事開始の告示だけ、事業内容は知らせないまま当初3年間で工事は終了と思いきや閑静な環境へ戻ると思っていたが、土砂の運搬出し入れは永遠で、期限なしの開発行為に憤りの声が寄せられている。経緯と事業者の開発行為について、指導対応について伺う。

農林課長兼農業委員会事務局局長 令和3年4月に事業者からの転用申請が出され完成が令和6年5月となった。その後、資材置き場として再度承認した。その際、条件として、周辺への被害が生じた場合は原因者の責任として山田地区への報告・協議及び復旧を行うという意見を付している。以降、周辺の苦情が上がっていた。今年1月28日、2回目の住民説明会では事業者からの回答に納得せず散会となっている。

議員 みやき町開発行為施行基準は、開発者は周辺に影響が及ぶ恐れがある場合は同意が必要とし、開発地への接続道路は9メートルとされる。道路の通行は不可ではないか。令和2年3月みやき町景観計画(第2次町国土利用計画)を策定公開した。同地域は、重要地区で守る景観として位置づけ、保全が必要とされる「良好な景観まちづくりのための行為の制限に該当し」、事業者との協議が必要ではなかったか。

農林課長兼農業委員会事務局局長 事業者との地区の皆様が納得される接点を見出すよう事業者側の努力をもとめる。



たけだ みつくに 議員 武田 光邦



問 有機農業推進協議会の今後の方向性は

答 有機農業の推進を継続して実施する

議員 オーガニックビレッジ宣言初年度の具体的な活動と次年度の計画は。

産業支援課長 消費啓発の面では親子料理教室を12回、講演会を2回開催し、生産面では試験栽培を行い、子供達に野菜・米を提供し給食に利用して頂いた。有機農業の安定的な生産や、加工・流通・消費経路確立に向け、必要な事業を積極的に取り組む。

議員 交付金終了後の考え方は。

産業支援課長 有機農業取組みと経営体の増加を目指して事業に取組み、具体的な事業及び予算は今後検討していく。

町長 有機農業の推進については、農水省の補助金を活用し、しっかり産業として根づくよう継続してやっていき、子供たちの未来のための基盤産業の一つになるよう、しっかりと目的を持って推進していく。



林野火災について

議員 林野火災の予防・消火活動について。

防災安全課長 消防庁・林野庁では火災における消防防災対策が示され、林野火災注意報・警報を創設し運用を開始しており、発令された場合は防災ネットあんあんアプリなどにより周知を図り、予防に努めている。林野火災が発生した場合の初期出動は消防事務組合と地元の一部で対応し、拡大したら他自治体や自衛隊等に応援要請を行い消火活動を行う。



わた ひろみ 議員 牟田 秀文



問 本町の財政状況は

答 将来を見据えた計画的かつ効率的運営に努める

議員 本町の財政状況は、歳入が歳入を大幅に上回る状況で、財務省より行政改革を進め財政強化に努めるのが望ましいと通達があったと聞けが、財政状況について伺う。

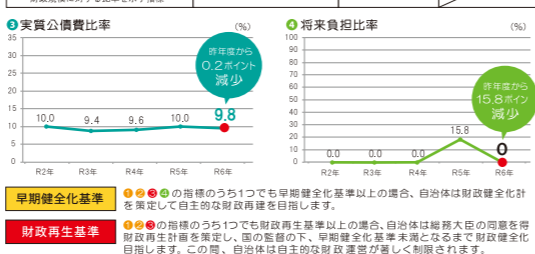
財政課長 本町の財政状況は、社会保障関係費の増加や少子高齢化の進行、公共施設の老朽化対策などにより厳しい状況が続いている。令和8年度当初予算では157億7千751万円計上し、毎年13億14億のふるさと寄附金基金を活用しながら必要な事業費を確保し、複雑化、多様化する行政需要に対応している。今後も自主財源比率の低さや財政需要の増加による、基金残高や町債残高、将来負担比率の推移を注視しつつ、財政の健全性を維持し、将来を見据えた計画的かつ効率的財政運営と安定的な財源確保に努める。

令和6年度 決算にもとづく健全化判断比率と資金不足比率

健全化判断比率の公表は、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律(財政健全化法)により自治体全体の財政の健全度を示す指標として平成19年度決算から導入され、公表が義務付けられている。

今年度の各比率は前年度同様すべて基準を下回っています。ただし、基準を下回れば財政運営上の問題がないというわけではありませぬ。今後も健全な財政状況を維持できるように適正な財政運営に努めます。

Table with 4 columns: Main indicators, Miyaki City FY2024 Ratios, Early Fiscal Soundness Standard, and Fiscal Regeneration Standard. Rows include: 1. Real surplus ratio (13.71% vs 20.00%), 2. Consolidated real surplus ratio (18.71% vs 30.00%), 3. Real public debt ratio (9.8% vs 25.00%), 4. Future liability ratio (350.0%).



●●●の指標のうち1つでも早期健全化基準以上の場合は、自治体は財政健全化に向けて自主財源比率を向上させます。 ●●●の指標のうち1つでも財政再生基準以上の場合は、自治体は総務大臣の同意を得て財政再生計画を策定し、国の監督の下、早期健全化基準未満となるまで財政健全化を目指します。この間、自治体は自主的な財政運営が著しく制限されます。

議員 B & G 海洋センターの売上金の不明について、現時点での進捗状況は。

メディアカル推進課長 1月8日から2月10日にかけて、職員13人に対し警察の聴取が行われた。2月3日には、本件の経過、原因、再発防止策等をホームページにて公開した。

議員 高知県香南市で、券売機の売上金が不明になると同じような事案があり、事案発生から2年半後には監査委員から市当局に損害賠償の勧告が出されているが。

町長 当該事例は、結論に至るまでに特定の段取りを踏んでいたと認識しており、その内容を調査し、適切に対応したい。



さきこ 北原 議員



問 指定取消による サービス低下は

答 安定的な財政運営に努める

議員 ふるさと納税の指定取り消しによる住民サービスの低下の可能性をどのように見込んでおられるのか、令和8年度の当初予算編成について説明をお願いしたい。

財政課長 基金残高の急激な減少を抑制し長期間活用できるように、過度な依存を改善するため事業を見直し、繰入予算額を令和7年度と比較して6億4千万減で計上した。予算ベースでの令和8年度末基金残高を35億2千万と見込んでいる。

議員 繰入予算額が6億円以上減額となっている要因は何か、繰入減額による事業そのものの停止や事業縮小は無いか教えてもらいたい。

財政課長 主な要因は義務教育施設整備事業

及び各小学校管理費、給食費、道路橋梁費やリバーサイド三根事業などで、基金や国県補助の活用を図ったほか、事業費そのものが減となったためである。指定取消のみを理由に事業の停止、縮減等は行っていない。今後も歳入確保及び歳出抑制を図りつつ事業内容を精査し事業の財源確保に努める。

町長 現在のみやき町の財政的数字は及第点である。総務省の指針でもふるさと納税は縮小傾向であり、ふるさと納税頼りの財源構成から変えていかねばならない。実現のため協力の必要性をご理解いただきたい。

空き家対策について

議員 現在の空き家軒数とその現状。課題、今後の取り組みについて尋ねたい。また、他の自治体での取り組みや成功事例はどうか。

まちづくり課長 2月末現在591軒であり、その状態もランダムにと把握している。空き家を増やさないための啓発、利活用を相談できる環境を整えていく。居住支援協議会とも連携し、他自治体の成功事例を参考に民間事業者とも協力して取り組んでいきたい。



めの 目野さとみ 議員



問 中古軽の商品車への税 今こそ免除に

答 免除の理由を見だし 検討約束

議員 販売目的で保有する「商品車」への軽自動車税課税は、中古車販売業者の大きな負担となっている。地域経済活性化の観点から、他自治体で導入されている「商品車に対する課税免除制度」を本町でも導入する考えはないか問う。

町長 県内課税免除は14市町。未導入は残り6市町となった。今のところ課税免除の理由が見いだせないが、みやき町としても前向きに検討していくことを指示している。しっかりと理屈をつけて条例制定に向け、検討してまいることを約束する。

選挙の開票速報の情報発信について

議員 選挙時の開票速報について、町民への迅速かつ正確な情報提供が求められている。現在のホームページによる発信状況を検証し、公式LINE等のSNSも活用したりリアルタイムな情報発信の強化について町の考えを問う。

総務課長 開票はスピードより正確さが第一であると認識。選挙事務については、県内自治体における中間速報の実施状況など参考に効果や課題、必要な環境整備、人員体制など、多角的に検証を進めてまいりたいと考える。



町内の中古車販売店

この他、小中学校体育館における熱中症対策について質問した。



あべ まさみ 阿部 真美 議員



問 重度心身障害者や医療費助成 手続きの簡素化を

答 手続きの負担軽減施策の 推進に努める

議員 障害のある方が手続きの壁を感じることなく安心して医療を受けられる体制を整える必要がある。現時点での、現物給付化に向けた現場の動きや方針を問う。

子育て福祉課長 現行の償還払い方式は受給者の金銭負担や手続きの負担が大きく、現物給付方式が最適であると考ええる。ただ、導入には国からのペナルティやシステム改修、医療機関との協力体制構築など幾つかのハードルがあり、町単独での導入は極めて困難。現在は県内全市町で意見交換会を実施し、意見のすり合わせや、国・県への財政支援の拡充が必要であることなど議論している。

議員 完全な現物給付化が実現するまでの間、受給者の負担を少しでも軽減できるように施策はないか問う。

子育て福祉課長 毎年8月の受給資格証の更新手続きを自動更新とする方向で現在準備中。障害者手帳の判定に変更がないなどの条件を満たせば、申請書不要で新しい受給者証を交付することとしている。

議員 真のワンストップサービス「窓口に行かない」「同じ情報を何度も書かない」その実現を目指し、私も新任議員として県内他市町との繋がりを築き、この制度改革を目指し尽力していく。また、今後複雑な制度の案内や手続きを住民目線で細やかに対応できるように、各窓口の横の繋がりの強化、柔軟な連携をお願いしたい。

町長 これまで、重度心身障害者医療費助成において2本柱でやってきた。①医療費助成②介護福祉サービス利用者の負担軽減。しかし、これからはDX推進による「窓口手続きの簡素化」を加えるべく、3本柱としてしっかりと検討していく。



みやはら ひろのり
宮原 宏典 議員



問 しげやす児童クラブ
移転進捗状況は

答 北茂安小学校敷地外移転も
言え検討している

議員 しげやす児童クラブについては、前議
会で前向きに北茂安小学校（以下「北小」と省
略）敷地内に移転計画を検討していると答弁
いただいたが。

子育て福祉課長 しげやす児童クラブは北小
から約1キロ離れており、移転を検討する旨答
弁した。北小敷地内移転については長寿命化計
画策定のため、校舎の配置等の協議が始まるこ
とから、移転実施時期が遅れる可能性がある。
そのため、敷地外移転の検討も進めている。

議員 北小敷地内に移転すべきだ。敷地内の
元学童保育所を解体し鉄骨造二階建てで対応
など、一日でも早く建設し、子供たちを一番に
考慮すべきだ。

子育て福祉課長 北小敷地内が望ましいが、

二階建てではエレベーター設置やバリアフ
リー対応の必要があり、コストが増加する。児
童数の推移を踏まえ、待機児童を出さないよ
う早期の整備を図りたい。

議員 第二次総合計画で学校施設等を有効活
用すると記されている児童クラブ施設建設
は、北小校庭とすべきだ。現在は子供が増加傾
向だが、今後減少しても北小敷地内であれば
ほかの施設にも利用できると思うが。

町長 現在は計画の段階であり、議員ご指摘
も踏まえ総合的に判断する。

放課後児童クラブ事業について

議員 保護者アンケート等を行ったか。

子育て福祉課長 保護者から百二十一件提出が
あり、質問には保護者説明会で回答を行った。

議員 保護者の利用負担の増額が大変心配だ。
子育て福祉課長 令和8年度の利用料は変更
なく、増額の検討もしていない。

議員 学校支援員は会計年度任用職員同等の
待遇なのか。
子育て福祉課長 委託後の雇用条件等は委託
業者と支援員との雇用関係下で決定される。
これまで会計年度任用職員だった者が委託業
者に転籍した場合は、給与等労働条件は維持
する条件となっている。



すえつく ゆう
末次 優 議員



問 長期の財政計画の策定を
求める

答 長期財政推計も言め
準備を始める

議員 合併から20年が経ったが、佐賀東部合
併協議会の中で議論された課題とそれに伴う
措置、旧3町の平準化はどのように進められ
たか。

総務課長 佐賀東部合併協議会の中で合併協
定項目42項目が確認され、旧3町の議会の議
決を経て、みやき町が誕生した。新町が進むべ
き方向性について、より詳細かつ具体的な内
容については、新町の総合計画に委ねるとさ
れていた。

議員 行財政基盤の強化が合併の最大の目的
であり本来行うべきはずであった役場や社会
体育施設等の公共施設の統廃合、特に役場に
関しては旧3町の庁舎が部局を分散した形で
現存している。役場機能の一元化は町民福祉

の向上のためにも必須だと考えるが現在の方
針は。

総務課長 本庁方式を採用とした場合に
は、利便性の向上、職員配置の合理化、行政機
能の強化等のメリットを町民の皆様を理解し
ていただくことが必要だ。令和6年度から庁
舎の在り方プロジェクトチームを設置し様々
な視点から検証を行い今後の方針を決定す
る。

議員 公共施設の課題は学校施設も喫緊の課
題であり、行財政基盤の強化に至っていない
という現状は行き当たりばったりの施策を続
けたツケである。極論だが役場は総合庁舎1
つにしてその敷地内に学校施設を作る等思い
切った施策も検討できる協議の場、合併後20
年の検証が必要だ。第一歩として20年30年先
を見据えた長期の財政計画の策定を求めろ。

町長 みやき町が変わるうとしてこのタ
イミングで町長、議員となっている。議員の皆
様と覚悟を持って統廃合の議論をやるべきと
考える。長期の財政推計も言めて準備する。



まつお そういちろう
松尾 壮一郎 議員



問 放課後等デイサービス
について

答 概ね供給状況は整っている

議員 2026年6月以降、新規に指定を受け
る事業所に対して、基本報酬を引き下げる「新規
事業所減算（仮称）」が適用される方向で調整さ
れている。これは一部の地域においては事業所
が乱立しておりサービス過剰な状態であるた
め、国全体での新規事業にブレーキをかけられ
ている状態であるためである。そこで本町にお
ける放課後等デイサービスの利用状況や療育支
援体制の現状と課題についてお示し頂きたい。

子育て福祉課長 「放課後等デイサービス」の
実利用者人数は今年度見込み245人（前年
度より80人増）で増加率48・5%と大幅に増
えている。認定者数や支援サービスの需要に
伴い施設数も増加している。子どもに合った
支援サービスを提供する事業所を選ばれるた

め町外の事業所を利用される場合があるが、
特定の事業所のサービスを希望される方を除
いては概ね供給状況は整っている。

孤独・孤立対策について

議員 新型「コロナ禍などで深刻化した孤独・
孤立問題は「社会全体の問題」となり健康リス
ク軽減と心身の健康を守る為に2024年に
孤独・孤立対策推進法が施行され、毎年5月は
「孤独・孤立対策月間」とされている。本町のこ
れまでとこれからの取り組みを伺う。

地域包括支援センター所長 年間を通して8
事業「友愛ヘルプ事業」「いきいき百歳体操」「介
護ふれあいサロン事業」「高齢者介護予防活動
推進事業」「愛の一声運動推進事業」「生活支援
体制整備事業」「高齢者買い物支援事業」「食の
自立支援事業」を実施している。

議員 非常に多くの取組をなされている一方
で、孤独・孤立というのは高齢者だけの問題で
はなく、産休・育休中の方など様々なケースが
あると思うので引き続き今後も継続的な支援
を求めろ。

町長 福祉はセーフティネットとしての行
政の使命でもある。今後も充実した福祉サービ
スを展開していきたい。



にしむら けんいちろう
西村 健一郎 議員



問 みやき町中央公園の
利用状況は

答 開設後2ヶ月で
稼働率94・3%

議員 今年から供用開始されたみやき町中央公園について、公費を投じた以上、施設がどの程度活用されているか検証が重要である。特に、利用日数、利用者数、使用料収入、利用団体の状況について具体的な数値を示されたい。

社会教育課長 1～2月の2ヶ月間において、開場日数53日に対し施設利用があった日は50日、利用率は94・3%である。利用時間帯ベースでの稼働率は30・1%となっている。利用団体は延べ50団体、利用者数は5597人であり、内訳は町内32団体4483人、町外18団体1114人である。使用料収入は合計67万7千5百円で、町内35万5千円、町外32万2千5百円となっている。

議員 オープン直後は利用が伸びるいわゆる

オープン効果が見込まれるが、継続して利用される施設となるかが重要である。4月以降の予約状況や新規利用団体の動きはどうか。

社会教育課長 既存の利用団体については定期利用が見込まれており、さらに佐賀県サッカー協会による年間リーグ戦や年代別大会など、休日を中心に20日以上予約が入っている。町内外のスポーツ団体に加え、高校・大学の合宿や大会誘致にも取り組んでいる。課題である平日利用については、学校の長期休業期間を活用した合宿誘致などにより利用拡大を図る。

議員 今後は「管理から経営」への転換が必要。年間利用者数や稼働率、収入などの数値目標を設定し、戦略的に運営すべき。また、センサー導入やネーミングライツなど、新たな財源確保と施設のブランド化についてどのように考えているか。

社会教育課長 具体的な数値目標は今後検討していく。施設運営については、管理人を常駐させず既存職員で対応することを経費抑制を図っている。今後はネーミングライツの導入や広告設置などにより新たな財源確保を進めることにも、各種の情報発信を強化し、利用促進と持続可能な施設運営につなげていく。



令和8年2月の議会改選後、議会広報委員会は、委員長を除き全員が1期目の新人議員という新しい体制でスタートしました。

これまでのやり方にとらわれず、町民の皆さまにとって「読みたくなる議会だより」を目指し、ゼロから誌面づくりを見直しています。

議会は「難しい」「分かりにくい」と感じられがちですが、私たちはその壁を少しでも低くしたいと考えています。どんな議論が行われ、何が決まったのか―その内容を、よりシンプルに、より身近な言葉で伝えることが私たちの役割です。

新人委員ならではの視点で、「こころが分かりにくい」「もっと知りたい」と感じるポイントを大切にしながら、委員同士で意見を出し合い、一つひとつのページを作り上げていきます。

議員の横顔

全4回にわたり、16名の議員の横顔に迫ります。
第1回目は表紙の4名です。

Q:議員以外にしている仕事は?
A:実家の農業を手伝いながら勉強しています!後継者不足も問題になっていますのでしっかり学び受け継げるようになります!



議席番号1番
中山 瑞基 議員

Q:趣味
A:ジュニアサッカーに携わっているので、子供たちとサッカーをしています。メキメキと上達していく子供たちの姿に勇気や元気をもらっています。

Q:アウトドアの趣味は?
A:サッカー・フットサル
スケートボード・登山
キャンプ



議席番号2番
松尾 壮一郎 議員

Q:インドアの趣味は?
A:植物全般
(塊根・チランジア・ネオレゲリア・多肉)
将棋・麻雀
Q:長所
A:フットワークの軽さ
メンタルの強さ
Q:主な職歴は
A:社会医療法人天神会(新古賀病院・古賀病院21)人事課主任
2015~2025

Q.若いころの夢
食品工業のエンジニア
A:好きな食べ物・以前甘党
今、特別なし



議席番号15番
益田 清 議員

Q.座右の銘
A:「継続は力なり」
中途半端ではなくやりきること

Q.趣味
A:ギター演奏(クラシック)
「禁じられた遊び」等、
音符ギクシャクしながら

私の部屋!
机に向かうとサイコー
町の現状、未来のみやき町
へ「皆さんの声」が私の頭へ
ささやき始めます。



議席番号16番
平野 達矢 議員

編集後記

新緑が目に見鮮やかな季節となりました。初夏の訪れも近い頃、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

この度、2月の議会改選により、議会広報委員会のメンバーも新たな体制となりました。私を除く委員はすべて新人議員となり、フレッシュな視点を大切にしながら、「伝わる広報」を目指してスタートしております。

さて、3月定例会では、新年度予算をはじめ、町のこれらに関わるさまざまな議案について審議が行われましたが、議員一同、議会としての役割を大切にしながら、個々の議案に一つひとつ

つ丁寧に向き合ってまいりました。本号を通じて、少しでも議会を身近に感じていただければ幸いです。

新年度も、町民の皆さまに寄り添った情報発信に努めてまいります。今後ともどうぞよろしくお願いたします。(西村)

◎広報編集委員会

委員長 西村 健一郎
副委員長 松尾 壮一郎
委員 中山 瑞基
委員 阿部 真美
委員 小池 司
委員 北原 咲子
委員 宮原 隆宏

次回6月定例会の予定 午前9時30分開会

月	火	水	木	金
1	2	3	4	5
	本会議 (開会)	休会	本会議 (一般質問)	本会議 (一般質問)
8	9	10	11	12
本会議 (一般質問)	休会	本会議	本会議 (閉会)	
16	17	18	19	20
23	24	25	26	27
30	1	2	3	4

※この日程等は予定であり変更となる場合があります。
最新の日程は、みやき町ホームページまたは議会事務局(94-5728)でご確認ください。